

東京国立博物館レクチャープログラム

夏季講座を東京国立博物館でも8月5日（水）に実施いたしました。

内容は「はじめての仏教美術」です。

見学当日の午前は、地下の講義室で学芸員さんレクチャーを受けました。摩耶夫人像についての話や、地域や時代による仏像の変遷、如来、菩薩、明王、天の見分け方も学びました。クイズ形式で問いかけられるように教えていただき、生徒の声や質問にも丁寧に答えて下さり、飽きない内容で、あっという間に終わってしまったのが印象的でした。

昼食は、近隣にある国際子ども図書館（左下）でいただきました。

午後は、東京国立博物館の見学を行いました。60分では本館1・2階の展示しか見ることができない程、充実した展示でしたが、本物の展示を見る前にしっかり事前学習していただき、見学の視点が分かりました。途中、東京国立博物館の別館で、黒田記念館の前を通りました（右下）。仏像に限らず、多くの文化物に囲まれ刺激を受けた一日となりました。

